

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	産業政策部 産業観光課						
	作成責任者	大西 孝治						
	事業名	商工振興一般管理事業						
	会計情報	款 商工費	項 商工費	目 商工業振興費	会計 一般会計	事業コード 310102	決算付属資料 178	頁
	施策体系	施策コード 060201	施策名 商業を活性化する					
	開始年度	平成1年度						
	終了予定年度	平成30年度						
	関連計画等	-						
	根拠法令等	-						
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input checked="" type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()						

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	福知山市の商工業振興及び産業の発展並びに雇用の促進、中心市街地活性化等を図るための各事業の更なる充実と向上を図る。		
	対象者	対象者数	単位あたりコスト	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()		
	委託先・実施主体等			
	事業概要	福知山市の商工業振興及び産業の発展並びに雇用の促進、中心市街地活性化等に係る各事業を行うための事務的経費		
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容	H30経費
	役務費	通信運搬費、手数料、筆耕料、保険	916	
	需用費	消耗品費、印刷製本費	776	
	旅費	職員旅費	297	
	使用料	高速道路使用料	27	
	負担金及び交付金、公課費	負担金15千円、公課費8千円	24	
関連事業				

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額	
	配当予算	①当初	1,110	1,200	1,282	0	
		②補正予算			0		
		③流充用額	820	599	758		
		④繰越額計	0	0	0	0	0
	前年度繰越	前年度繰越		0	0	0	
		次年度繰越		0	0	0	
		繰越額		0	0	0	
	財源内訳 (①④⑥内訳)	一般財源	1,930	1,799	2,040	0	0
		国支出金	0	0	0	0	
		府支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
	その他特財	0	0	0	0		
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁	
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁	
人件費	1.19/0	0.31 / 0	0.38 / 0	0 / 0			
⑤概算人件費	9,520	2,480	3,040	0			
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	11,450	4,279	5,080	0			
⑦執行額	1,930	1,771	2,040				
執行率 (⑦/⑥×100)	100.0%	98.4%	100.0%				

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
				/	/	/	/	0
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		内部・関係機関との協議	回	12/12	12/12	12/12	/	0
		単位あたりコスト		160.8	147.6	170.0		
			回	/	/	/	/	0
	単位あたりコスト							

項 目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	必要物品等を滞りなく用意することにより、課の運営に貢献した。定量的な目標設定はできないが、事務管理的経費として必要不可欠であり、適正に執行できた。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	事務管理的経費として、一括管理ができることで、産業観光課における各事業の事務処理を円滑に行えることができた。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	事務管理的経費として、各事業の円滑な推進に寄与している。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		商工業振興及び産業振興を推進するための事務については最小の経費で実施している。本事業により、その他の各事業が円滑に行えている。	
今後の課題及び方向性		平成31年度より、本事業と部内管理事業を統合し新たに「商工・産業政策事務管理事業」として実施する	

所 見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内 容
担当課の 事業の見直し 及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	平成31年度より、本事業と部内管理事業を統合し新たに「商工・産業政策事務管理事業」として実施する
予算への 反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	産業政策部 産業観光課												
	作成責任者	大西 孝治												
	事業名	商工会議所商工業振興対策支援事業												
	会計情報	款	商工費	項	商工費	目	商工業振興費	会計	一般会計	事業コード	310104	決算付属資料	178	頁
	施策体系	施策コード	060201	施策名	商業を活性化する									
	開始年度	平成1年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等	-												
	根拠法令等	-												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事业 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	福知山商工会議所が実施する商工業振興施策や専門員による経営相談・助言、地域振興に関する各種事業を支援し、本市商工業、地域商工業者の振興及び育成支援を図る。										
	対象者	市内商工業者	対象者数	4,135	単位あたりコスト	2.1						
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()										
	委託先・実施主体等	福知山商工会議所										
	事業概要	福知山商工会議所が実施する商工業振興及び地域振興に関わる次の各種事業を支援するため、補助金を交付するもの。 1 地域経済を担う事業者の育成を行う地域ビジネスサポートセンター事業 2 中心市街地活性化を推進する事業 3 小規模事業者に対して経営改善の普及等を行う小規模企業指導事業 4 長田野工業団地立地企業と市内既存企業の交流機会の提供や各種研修を行う工業生産支援事業										
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費		
		負担金補助及び交付金	福知山商工会議所商工業進行対策支援事業補助金							7,670		
需用費	施設修繕料							110				
関連事業												

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額	
配当予算	①当初	7,290	7,758	7,670	7,670	7,670
	②補正予算	0	0	0		
	③流充用額			110		
	④繰越額計	0	0	0	0	0
前年度繰越						
次年度繰越						
予算と執行の状況 財源内訳(①④⑤内訳)	一般財源	7,290	7,758	7,780	7,670	7,670
	国支出金	0	0	0	0	
	府支出金	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	その他特財	0	0	0	0	
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	0.39/0	0.19 / 0	0.13 / 0	0.13 / 0		
⑤概算人件費	3,120	1,520	1,040	1,040		
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	10,410	9,278	8,820	8,710		
⑦執行額	7,290	7,758	7,780			
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%		

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		組合員数前年比	%	99 / 100	99 / 100	99 / 100	/	100
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
	経営改善普及事業経営支援員の相談件数	件	1,875 / 1,800	1,880 / 1,800	1,861 / 1,800	/	1,800	1800
	単位あたりコスト		3.9	4.1	4.2			
	経営改善普及事業個別指導相談	件	92 / 125	108 / 125	85 / 125	/	125	125
単位あたりコスト		79.2	71.8	91.5				

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 (担当課による自己評価)	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	福知山商工会議所は約1,100の事業所が加入しており、市内中小企業を支える重要な経済団体である。本市の地域経済の維持・発展に向けて、市内商工業者の健全な経営の確立や、商工業の振興を図る観点から、欠かすことのできない事業である。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	福知山商工会議所は、市内商工業者を取り巻く経営環境の変化に敏感かつ柔軟に対応し、本市の商工業振興や地域振興において重要な役割を果たしている。また、経営指導等、中小企業の振興・育成を図る上で、福知山商工会議所と連携した取組みが非常に有効である。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	△	京都府とともに支援することにより、円滑な運営が可能となっている。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
		目的及び指標等の達成状況に対する評価	組合員数は減少傾向にあるものの目標値は概ね達成できており、地域の商工業の健全な発展が図られている。	
	今後の課題及び方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・地域商工業の健全な発展には、行政施策だけでは行き届かないきめ細やかな商工会議所の事業が不可欠である。 ・企業が経営改善に向けて能動的な動きが取れるよう、環境を整える取組を進めるよう指導する。 		

		所見
庁内及び外部による評価 (棚卸し評価)	二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
	三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

		方針区分	内容
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	本市の地域経済の維持・発展に向けて、市内商工業者の健全な経営の確立や、商工業の振興を図る観点から、欠かすことのできない事業である。また、令和元年7月の「小規模事業者支援法」の改正により、①商工会議所及び商工会の経営発達支援計画策定は市と協働で行うこと②法定経営支援員による計画の進行が必要となったこと③計画のフォローアップが必要となる等、市と協働で商工業の振興を図ることが明確化されたことから、さらなる連携強化の事業展開等を検討する。
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	産業政策部 産業観光課												
	作成責任者	大西 孝治												
	事業名	商工会商工業振興対策支援事業												
	会計情報	款	商工費	項	商工費	目	商工業振興費	会計	一般会計	事業コード	310105	決算付属資料	178	頁
	施策体系	施策コード	060201	施策名	商業を活性化する									
	開始年度	平成20年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等	-												
	根拠法令等	-												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	福知山市商工会が実施する商工業振興施策や専門員による経営相談・助言、地域振興に関する各種事業を支援し、本市商工業、地域商工業者の振興・育成支援を図る。									
	対象者	市内商工業者	対象者数	4,135	単位あたりコスト	2.3					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()									
	委託先・実施主体等	福知山市商工会									
	事業概要	福知山市商工会が実施する商工業振興及び地域振興に関わる次の各種事業に対する支援するため補助金を交付するもの。 商工業振興と経営指導対策(経営支援員による個々の相談及び巡回指導の強化等)、税務対策(適正な納税指導と納税知識の習得及び高揚)、金融対策(府制度融資、市制度融資、日本政策金融公庫融資及び各種制度融資の斡旋)、福利厚生対策(小規模企業共済等各種共済制度の加入促進、会員研修実施)、その他経営改善普及事業の実施									
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費	
	負担金補助及び交付金	福知山市商工会商工業振興対策事業補助金							8,400		
関連事業											

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額	
配当予算	①当初	7,200	8,400	8,400	8,400	8,400
	②補正予算	0	0	0		
	③流充用額	0	0	0		
	④繰越額計	0	0	0	0	0
前年度繰越		0	0	0	0	
	次年度繰越		0	0	0	
予算と執行の状況 財源内訳(①④⑤内訳)	一般財源	7,200	8,400	8,400	8,400	8,400
	国支出金	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他特財	0	0	0	0	0
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	0.11/0	0.22 / 0	0.13 / 0	0.13 / 0		
⑤概算人件費	880	1,760	1,040	1,040		
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	8,080	10,160	9,440	9,440		
⑦執行額	7,200	8,400	8,400			
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%		

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		組合員数前年比	%	102 / 100	101 / 100	101 / 100	/	100
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	巡回支援件数	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		件	3,056 / 3,000	3,010 / 3,000	2,412 / 3,000	/	1,800	3,000
	単位あたりコスト		2.4	2.8	3.5			
	窓口支援・創業支援の件数	件	529 / 890	360 / 890	605 / 890	/	890	890
単位あたりコスト		13.6	23.3	13.9				

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	本市の地域経済の維持・発展に向けて、旧三町地域の商工業者の健全な経営の確立や、商工業の振興を図る必要がある。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	福知山市商工会は、旧三町地域内の商工業振興や地域振興に重要な役割を果たしている。また、経営指導等、中小企業の振興、育成を図る上で、福知山市商工会と連携した取組みは非常に有効である。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	△	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	△	京都府とともに支援することにより、円滑な運営が可能となっている。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		福知山商工会議所が行う事業を側面から支援することにより、地域の商工業の健全な発展が図られている。	
今後の課題及び方向性		・人事権が京都府商工会連合会に移行してからは、他市町村から福知山市に異動してくる経営支援員と既存の経営支援員との間で給与格差が出ていることから補助金等の増額による支援が必要	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	産業政策部 産業観光課												
	作成責任者	大西 孝治												
	事業名	商店街等振興事業												
	会計情報	款	商工費	項	商工費	目	商工業振興費	会計	一般会計	事業コード	310107	決算付属資料	178	頁
	施策体系	施策コード	060201	施策名	商業を活性化する									
	開始年度	平成19年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等	福知山市中心市街地活性化基本計画												
	根拠法令等	福知山市商店街等イベント事業補助金交付要領												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	商店街は古くから「まちの顔」として重要な役割を果たしてきたが、経営者の高齢化や後継者の不在などに起因した空き店舗の増加や来街者の減少により賑わいが失われ、街全体の活力の低下に大きく影響している。地域商業全体を底上げするための取り組みが求められている背景を踏まえ、意欲的に商店街振興事業に取り組む商店街等に対して補助金を交付することにより、商店街や周辺地域の活性化を図る。									
	対象者	市内商店街組織及び商業団体	対象者数	12	単位あたりコスト	305.8					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()									
	委託先・実施主体等	-									
	事業概要	商店街のにぎわいの創出を図り、当該商店街の活性化を促進することを目的として、商店街組織、商業者団体等が自発的・自主的に行う事業に対し、福知山市商店街等イベント事業補助金を交付する。1回の事業につき20万円を限度に補助(補助率1/2以内)。H30年度より1団体年間3回を限度とする。									
主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費		
	負担金補助及び交付金	福知山市商店街等イベント事業補助金							403		
関連事業											

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額					
	配当予算	①当初	1,660	2,010	1,910	2,246	1,200				
		②補正予算	0	0	0						
		③流充用額	0	0	0						
		④繰越額計	0	0	0	0	0				
	前年度繰越			0	0	0					
				0	0	0					
	財源内訳 (①④⑥内訳)	一般財源	830	0	1,508	0	1,200				
		国支出金	830	1,050	201	0					
		府支出金	0	0	0	223					
		地方債	0	0	0	0					
	その他特財	0	1,050	201	2,023						
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	地方創生推進交付金		種類	国庫補助金	実績金額	202	決算付属資料	18	頁
		特財名称	商店街等新興事業基金繰入		種類	基金繰入金	実績金額	202	決算付属資料	36	頁
	人件費	0.24/0	0.35 / 0	0.22 / 0	0.22 / 0						
⑤概算人件費	1,920	2,800	1,760	1,760							
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	3,580	4,810	3,670	4,006							
⑦執行額	1,435	1,296	403								
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	86.4%	64.5%	21.1%	0.0%							

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		歩行者自転車通行量	人	3,700 / 3,948	4,066 / 4,025	3,330 / 4,103	/ 4,181	4,200
				/	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		イベント実施回数	件	20 / 10	17 / 15	5 / 15	/ 15	15
		単位あたりコスト		71.8	76.2	80.6		
イベント実施団体数	団体	9 / 9	9 / 9	4 / 9	/ 9	9		
単位あたりコスト		159.4	144.0	100.8				

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	商業を活性化するのみならず、街全体の活性化につながる事業であり、その必要性は高い。中心市街地活性化基本計画においても「人・もの・情報が集まり、誰もが楽しく快適に暮らせるまち」を達成するための事業となっている。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	商店街の活力、結束、イメージの維持向上と街全体の活力の向上に有効である。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	△	単独の商店街だけでなく、複数の団体の連携によるより効率的で効果の高いイベント等にも取り組まれている。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価			商店街団体の会員数の減少や高齢化が進み、同時にイベントの実施回数が減少している。一定集客があるイベント実施に向けて商店街に取り組んでいただく必要がある。今後、単発のイベント実施にならないように、継続的な事業展開に繋がる企画を考えてもらえるように働きかけが必要。
今後の課題及び方向性			<ul style="list-style-type: none"> ・イベント事業の経済効果と集客が一時的なものではなく、継続性のあるものになるような工夫が必要。 ・市内全域の活性化に向け、対象となる団体に広く利用を呼びかける。

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内容
来年度方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input checked="" type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	高齢化や後継者不足により商店街の活力が低減している中、誘客・賑わい創出を図るために必要な事業であるが、一過性のイベントで終了することなく、継続的な集客や周辺地域の活性化に繋がる事業となるよう助言していく。令和元年度は商店街施設整備費を支援したが、令和2年度については近年の実績に加えて大河ドラマ放送を契機としたイベント実施を見込んだものとする。
	予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	産業政策部 産業観光課												
	作成責任者	芦田 直也												
	事業名	小規模企業融資制度事業												
	会計情報	款	商工費	項	商工費	目	商工業振興費	会計	一般会計	事業コード	310118	決算付属資料	178	頁
	施策体系	施策コード	060201	施策名	商業を活性化する									
	開始年度	平成19年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等													
	根拠法令等	福知山市設備強化利子補給金交付要領、福知山市小規模企業融資制度取扱要領												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	経済が厳しい状況にある昨今、日々の経営安定を図るために必要とする事業資金を金融機関から借り受ける小規模事業者を支援することで産業の活性化を図り、地域経済の発展に寄与することを目的とする。									
	対象者	市内事業所	対象者数	4,135	単位あたりコスト	3.2					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()									
	委託先・実施主体等										
	事業概要	(1) 企業者への利子補給 ア. 福知山市設備強化利子補給金：市内金融機関及び日本政策金融公庫から借り入れた設備資金について6ヶ月分の利子を補給する。 イ. 福知山市小規模企業おうえん資金にかかる経営支援利子補給金：府制度である小規模企業おうえん資金の借入の6ヶ月分の利子を補給する。(平成30年3月31日受付終了) ウ. 福知山市小規模事業者経営改善資金利子補給金：日本政策金融公庫小規模事業者経営改善資金の借入の利子の6ヶ月分を補給する。(平成30年3月31日受付終了) エ. 福知山市小規模事業者経営支援利子補給金：上記イ及びウを利用できない金融機関からの借入の利子の6ヶ月分を補給する。(平成30年3月31日受付終了) (2) 金融機関への利子補給 京都府の小規模企業おうえん資金の金利0.5%を市が負担することで金融機関が低利で融資を行なう。(平成29年3月31日受付終了)									
主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容					H30経費				
	負担金補助及び交付金	企業への利子補給金、金融機関への利子補給金					6,236				
関連事業											

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額						
	配当予算	①当初	14,540	14,581	13,383	7,903	3,270					
		②補正予算			0							
		③流充用額	△ 470	△ 21	△ 1,359							
		④繰越額計	0	0	0	0	0	0				
	前年度繰越			0	0	0	0					
		次年度繰越		0	0	0	0					
	財源内訳 (①④⑤内訳)	一般財源	14,070	0	6,024	0	1,200					
		国支出金	0	0	0	0						
		府支出金	0	0	0	0						
		地方債	0	0	0	0						
		その他特財	0	14,360	6,000	7,903	2,070					
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	小規模企業融資制度事業基金	種類	基金繰入金	実績金額	6,000	決算付属資料	36	頁		
		特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁		
	人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	0.33/0	0.35 / 0	0.13 / 0	0.13 / 0						
⑤概算人件費		2,640	2,800	1,040	1,040							
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)		16,710	17,360	13,064	8,943							
⑦執行額		11,799	9,988	6,236								
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)		83.9%	68.6%	51.9%	0.0%							

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		設備資金融資件数	件	36/24	20 / 42	12 / 42	/ 42	42
		設備資金融資件数/利子補給件数	%	30/25	21/30	21/30	/ 30	30
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		利子補給件数	件	121/120	105 / 130	58/ 140	/ 140	140
		単位あたりコスト		97.5	95.1	107.5		
			/	/	/	/		
			単位あたりコスト					

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	利子補給制度は、民間事業者が行えず、資金繰りの円滑化には有効な手段である。平成30年度より設備投資を行う融資に限定し、事業の拡大及び継続を支援することは必要である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	△	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	利子補給制度については、コスト負担は小さくないが、設備投資による税収増加が見込めることから妥当であると判断できる。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	設備投資件数及び設備投資額を把握するようにしたことから利子補給効果が適切に把握できるようになった。また、経済産業省が薦めるものづくり補助金や生産性向上特別措置法等とも連動させることでより効果が高まるため有効である。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	市内の全金融機関の融資が対象となったことにより、市内の小規模事業者の支援に繋がっている。平成30年度については、設備投資に対する利子補給金を開始したが、新制度の周知期間や7月豪雨等の影響による災害復旧に関する別の利子補給制度が時限的に始まったことから申請件数が伸び悩んだ。		
今後の課題及び方向性	小規模事業者向け利子補給制度については、より効果が見込めるように都度見直しを図っており、今後についても時代や経済状況など必要に応じて変更しながら継続していく。		

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内容
来年度方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input checked="" type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	金融機関への利子補給金については、平成29年4月1日以降の新規貸付に対する利子補給を廃止し、現在は支払のみ行っている状態である。利用者の融資残高減少に伴い利子補給額も減少しているため、要求額も減額する。企業者への利子補給については、平成30年度の事業見直しにより補給件数が減少したため、算出方法の見直しとそれに伴う要求額の引下げを行う。
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	産業政策部 産業観光課						
	作成責任者	大西 孝治						
	事業名	中心市街地誘客・回遊促進事業						
	会計情報	款 商工費	項 商工費	目 商工業振興費	会計 一般会計	事業コード 310166	決算付属資料 178・180	頁
	施策体系	施策コード 060201	施策名 商業を活性化する					
	開始年度	平成29年度						
	終了予定年度	令和2年度						
	関連計画等	福知山市中心市街地活性化基本計画						
	根拠法令等	福知山市中心市街地誘客・回遊促進事業補助金交付要領						
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()						

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	中心市街地の特色を住民自らの力で引き出していくことを目指した取り組みを行い、回遊性を高めるとともに、中心市街地の魅力を発信し、誘客を促進することで、中心市街地に賑わいを生み出す。					
	対象者	観光客及び市民	対象者数	946,618	単位あたりコスト	0.0	
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()					
	委託先・実施主体等	福知山まちなかフェスティバル実行委員会					
	事業概要	商工業関係者・鉄道関係者・行政等で構成される実行委員会が実施する事業に対して補助金を交付する。 【平成30年度実施内容】11事業を同日開催 ○御霊公園：SL乗車会、農大育ち(農産物販売)、JRブース、丹鉄ブース、ミニSL展示 ○厚生会館：ふれあい福祉フェスタ ○広小路商店街：広小路ハロウィンまつり ○新町商店街：福知山ワンダーマーケット ○ゆらのガーデン：ゆらの日和～ミュージックガーデン～ ○駅北口公園：ふくちやまMEET×MEAT ○駅前商店街：駅前おもてなしうどん					
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容			H30経費	
	負担金補助及び交付金	福知山市中心市街地誘客・回遊促進事業補助金			1,000		
関連事業							

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額				
配当予算	①当初	0	8,300	1,000	600	600			
	②補正予算			0					
	③流充用額	0	△ 3,990	0					
	④繰越額計	0	0	0	0	0			
前年度繰越									
	0								
次年度繰越									
	0								
予算と執行の状況 財源内訳(①④⑥内訳)	一般財源	0	4,310	0	300	600			
	国支出金	0	0	500	0				
	府支出金	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	その他特財	0	0	500	300				
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	地方創生推進交付金	種類	国庫補助金	実績金額	500	決算付属資料	18	頁
	特財名称	地域振興基金	種類	基金繰入金	実績金額	500	決算付属資料	36	頁
人件費	0/0	0.73 / 0	0.45 / 0	0.45 / 0					
⑤概算人件費	0	5,840	3,600	3,600					
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	0	10,150	4,600	4,200					
⑦執行額	0	4,310	1,000	0					
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	—	100.0%	100.0%	0.0%					

業績指標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
			成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	来場者数	人	/	中止/20,000
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
	同時開催イベント数	事業	/	中止/13	11/10	/ 12	13
	単位あたりコスト		/	/	90.9	/	
	単位あたりコスト		/	/	/	/	

項 目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	中心市街地活性化基本計画1期計画で整備した3拠点(お城・広小路・駅)を繋ぐ回遊性向上を図るという課題・社会ニーズに対して実施。初開催に関わらず目標を大きく上回る実績を記録し、まちなかでの特色あるコンテンツの集積に対する市民や観光客のニーズの高さがうかがえた。企業等団体からの広告協賛金受け入れなどを通じて、補助金に依存しない形での事業継続を目指し、実行委員会主体で取組み、さらに民間業者への業務委託も有効に活用することで、事業の円滑な実施を行うことができる。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	街なみ環境整備やテナントミックス事業など、他の事業と複合的に相乗効果をもたらしている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	成果目標は過去に開催されていた「鉄道ワンダーランド」の開催内容を分析し、適切に設定されている。平成31年度には、広小路通りリニューアル工事が完了する予定であり、更なる誘客を見込んでいる。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価			駅正面通りや広小路通り、ゆらのガーデンでのテナントミックス事業や、新町商店街でのマーケット事業など、公民の取組みにより魅力あるコンテンツを集積させ、一体的に情報発信することで市民や観光客の誘客に繋げる。
今後の課題及び方向性			商店街、鉄道関係者などとの連携をさらに深め、市民が注目し、訪れてみたいと思えるような魅力ある事業を実施し、来訪者を増やし、中心市街地の賑わいを生み出していく。

所 見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

来年度方針	方針区分	内 容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	産業政策部 産業観光課									
	作成責任者	大西 孝治									
	事業名	福知山城憩いの広場(ゆらのガーデン)管理事業									
	会計情報	款 商工費	項 商工費	目 商工業振興費	会計 一般会計	事業コード 310202	決算付属資料 180	頁			
	施策体系	施策コード 060201	施策名 商業を活性化する								
	開始年度	平成24年度									
	終了予定年度	令和2年度									
	関連計画等	福知山市中心市街地活性化基本計画									
	根拠法令等	福知山城憩いの広場条例、福知山城憩いの広場条例施行規則									
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()									

基礎情報	事業目的(あるべき姿)	出店者協議会や市民参加のガーデニングサークルと連携を図りながら官民協働での維持管理を行う。また、中心市街地への回遊の拠点として、市民や来街者が憩える場を提供するとともに、まちなかの活性化につなげる。									
	対象者	観光客及び市民	対象者数	946,618	単位あたりコスト	0.0					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()									
	委託先・実施主体等	㈱西日本エスエスシー、(公社)福知山シルバー人材センター									
	事業概要	「四季の彩りに満ちた和み空間」をテーマに魅力的な空間として維持するため、施設設備管理、清掃及び植栽剪定等を行う。 また、委託業者、ゆらのガーデン出店者協議会及び市民団体(ガーデニングサークル等)と連携を図りながら、官民協働での良好な維持管理を実施する。									
	主な経費と具体的内容(N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費	
	需用費	消耗品、光熱水費、修繕料							1,079		
	役務費	通信費、保険料							225		
	委託料	植栽・芝等維持管理、日常清掃等維持管理、警備							1,856		
	負担金補助及び交付金	ガーデニングサークル運営交付金							500		
関連事業											

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額					
	配当予算	①当初	5,251	4,484	4,159	3,758	3,811				
		②補正予算			0						
		③流充用額	△ 51	0	△ 354						
		④繰越額計	0	0	0	0	0				
	前年度繰越			0	0	0					
		次年度繰越		0	0	0					
	財源内訳(①④⑤内訳)	一般財源	2,573	2,199	1,948	3,669	3,811				
		国支出金	2,572	2,198	1,788	0					
		府支出金	0	0	0	0					
		地方債	0	0	0	0					
		その他特財	55	87	69	89					
	主な利用特財(N-1年度実績値)	特財名称	地方創生推進交付金		種類	国庫補助金	実績金額	1,788	決算付属資料	18	頁
		特財名称	電柱等占用料		種類	使用料	実績金額	69	決算付属資料	10	頁
	人件費	0.74/0	0.26 / 0	0.43 / 0	0.43 / 0						
⑤概算人件費	5,920	2,080	3,440	3,440							
⑥総事業費(①+②+③+④+⑤)	11,120	6,564	7,245	7,198							
⑦執行額	4,853	3,983	3,660								
執行率(⑦/(①+②+③+④)×100)	93.3%	88.8%	96.2%	0.0%							

業績指標	成果実績(アウトカム)実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		来場者数	人	136,463 / 135,000	117,173 / 138,000	124,865 / 140,000	/ 140,000	140,000
				/	/	/	/	
	活動実績(アウトプット)実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		ガーデニングサークル活動参加人数	人	290 / 220	281 / 220	198 / 220	/ 220	220
		単位あたりコスト		16.7	14.2	18.5		
広場利用回数	回	31 / 12	13 / 12	10 / 12	/ 12	12		
単位あたりコスト		156.5	306.4	366.0				

	項目	評価	評価に対する説明	
一次評価 (担当課による自己評価)	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	市民参加型サークルと協働で管理することにより、中心市街地への回遊の拠点として、中心市街地活性化と福知山の魅力発信につながる必要不可欠な事業である。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	福知山市中心市街地活性化基本計画ファーストプロジェクトであり、広場の活性化を図ることは、中心市街地への回遊の拠点であるため、有効な事業である。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	△	官民協働で維持管理を行うことで効率的に事業が実施できており、街のシンボルとなるべくより多くの市民や来街者に憩える場が提供できている。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
	目的及び指標等の達成状況に対する評価	水害等の影響で来場者は減少したものの、市民参加のガーデニングサークルとの協働により、適切な維持管理が図られている。		
今後の課題及び方向性	平成30年3月から全テナントが入居・開店し、集客の伸びも期待できる。市、ガーデニングサークル、福知山まちづくり会社及びゆらのガーデン出店者協議会が連携し、今後も適切な維持管理を継続する。また、出店者協議会や福知山まちづくり株式会社と2020年大河ドラマの決定から増加傾向にある福知山城の来館者を広場の来場につなげ、広場内テナントへの集客及びまちなかの活性化につなげる。			

	所見
庁内及び外部による評価 (行革担当課記入)	
三次評価 (外部評価) (行革担当課記入)	

	方針区分	内容
来年度方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	2020年大河ドラマ放映によって増加する福知山城の来館者やゆらのガーデンへの来場者が快適に広場を利用いただけるように、適切な維持管理を行うとともに、ガーデニングサークルの季節に合わせたリース作成及び花壇整備等により、広場の魅力度アップに努める。また、まちなかへ誘導するための情報発信や他施設との連携を検討する。 【H30棚卸しによる見直し状況】 福知山城のパンフレットへのゆらのガーデン情報の掲載や、まちなかに情報看板設置などを行った。
	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	産業政策部 産業観光課												
	作成責任者	大西 孝治												
	事業名	中心市街地活性化基本計画推進事業												
	会計情報	款	商工費	項	商工費	目	商工業振興費	会計	一般会計	事業コード	310212	決算付属資料	180	頁
	施策体系	施策コード	060201	施策名	商業を活性化する									
	開始年度	平成25年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等	福知山市中心市街地活性化基本計画												
	根拠法令等	中心市街地活性化法												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	中心市街地活性化基本計画に掲載している事業について、商工会議所等の関係団体並びに市民グループ等と連携を図りながら着実に実行し、中心市街地の活性化につなげる。										
	対象者	観光客及び市民	対象者数	946,618	単位あたりコスト	0.0						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()										
	委託先・実施主体等	福知山まちづくり株式会社 他										
	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 中心市街地活性化基本計画に掲載している事業の推進に係る業務について福知山まちづくり㈱に委託 中心市街地活性化基本計画の推進に係るタウンマネージャーの配置 中心市街地内の通行量調査 中心市街地活性化協議会に対する補助、福知山まちづくり㈱が行うアドバイザー業務委託契約に対する補助 中心市街地活性化基本計画に係る協議などに要する旅費、印刷費 福知山鉄道館ポッポランドのあり方検討委員会の開催、2号館の維持管理(H30年度より事業統合) 										
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費		
		報償費	福知山鉄道館ポッポランドのあり方検討委員会委員謝礼 他							485		
旅費・需用費		中心市街地活性化に係る協議、研修、水道・電気代、印刷費 他							207			
委託料		中心市街地活性化基本計画推進事業業務委託 他							5,802			
使用料及び賃借料		駐車料・高速道路等通行料							8			
負担金補助及び交付金		中心市街地活性化協議会運営補助金 他							1,589			
関連事業												

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額						
	配当予算	①当初	4,560	8,064	8,130	9,274	10,028					
		②補正予算	0	△ 233	0							
		③流充用額			14							
		④繰越額計	0	0	0	0	0					
	前年度繰越			0	0	0	0					
		次年度繰越		0	0	0	0					
	財源内訳(①③④内訳)	一般財源	2,280	△ 233	196	0	10,028					
		国支出金	2,280	0	2,930	0						
		府支出金	0	4,032	0	3,229						
		地方債	0	0	0	0						
		その他特財	0	4,032	5,018	6,045						
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	みらい戦略一括交付金	種類	府補助金	実績金額	2,930	決算付属資料	26	頁		
		特財名称	中心市街地活性化基本計画推進事業 地域振興基金	種類	基金繰入	実績金額	5,018	決算付属資料	36	頁		
	人員費	従事職員数 (正職/嘱託)	0.27/0	0.5 / 0	0.75 / 0	0.75 / 0						
⑤概算人員費		2,160	4,000	6,000	6,000							
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)		6,720	11,831	14,144	15,274							
⑦執行額		4,557	7,710	8,091								
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)		99.9%	98.5%	99.3%	0.0%							

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		歩行者・自転車通行量	人	3,700/3,948	4,066/4,025	3,330/4,115	/	4,160 / 4,200
	歴史・文化交流施設入館者数	人	381,538/363,226	409,753/370,348	386,774/377,470	/	382,200 / 390,000	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		中心市街地活性化基本計画掲載事業着手数	事業	43/45	44/46	44/46	/	46
		単位あたりコスト		106.0	175.2	183.9		
福知山まちづくり㈱等によるイベント企画回数		回	8/5	6/8	16/8	/	8	
単位あたりコスト		569.6	1285.0	505.7				

	項目	評価	評価に対する説明		
一次評価 (担当課による自己評価)	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	衰退する中心市街地を活性化するため、市民・民間企業・行政が一体となって計画の着実な推進に取り組む必要がある重要な事業である。	
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○		
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○		
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△		民間に業務委託することで、事業の企画・運営等を民間ならではのスピード感と豊富な活性化事業の経験による即時対応が可能となり、事業推進の強化と省力化を図ることができているが、コスト削減と効率性の向上を図る必要がある。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○		
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	△		
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○		5年間と限られた期間で中心市街地活性化基本計画の各事業を着実に推進するために、専門人材を配置し、事業の企画・運営等を具体的に推進していくことが出来るので有効である。一方、成果実績が低下しており、イベント開催による効果の分析や先行事例の分析及び外部資源の活用について検討を行い、改善を図っていく必要がある。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△		
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△		
	目的及び指標等の達成状況に対する評価	福知山市中心市街地活性化基本計画は、5年間と限られた期間での事業実施が求められるなかで、事業の推進について、市民・民間企業・行政が一体となって、各事業の連携を図りながら推進できている。			
今後の課題及び方向性	中心市街地活性化基本計画に掲載している事業を、効果的に着実に進めていくために、市民・民間企業・行政が一体となって推進する必要がある。今後も、関係団体等と連携を図り、目標達成に向けて現状分析・課題解決に取り組む。				

	所見
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内容
来年度方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	中心市街地活性化基本計画に掲載している事業を、効果的に着実に進めていくために、市民・民間企業・行政が一体となって推進し、関係団体が各々の役割を認識し、連携を図りながら、目標達成に向けて現状分析・課題解決に引き続き取り組む。また、大河ドラマ放送決定による来街者の増加、大規模歴史建築活用事業による新たな集客拠点の誕生、広小路道路工事の完了、新町商店街内のチャレンジショップ開業等の活性化の機運を捉え、令和元年8月から派遣している地域おこし協力隊に情報発信や起業・創業支援等について年間を通じて活動してもらい賑わい創出等を図る。
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	産業政策部 産業観光課									
	作成責任者	大西 孝治									
	事業名	まちづくり会社活動支援事業									
	会計情報	款 商工費	項 商工費	目 商工業振興費	会計 一般会計	事業コード 310219	決算付属資料 180	頁			
	施策体系	施策コード 060201	施策名 商業を活性化する								
	開始年度	平成20年度									
	終了予定年度	令和2年度									
	関連計画等	福知山市中心市街地活性化基本計画									
	根拠法令等	まちづくり会社活動支援事業補助金交付要領									
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事业 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (配当金)									

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	中心市街地活性化法に基づく法定構成員である福知山まちづくり株式会社に、事務職員の配置や災害復旧に係る償還助成などについて支援を行い、中心市街地活性化基本計画に基づくプロジェクトを機能的に着実に実行する。									
	対象者	福知山まちづくり株式会社	対象者数	1	単位あたりコスト	3,349.0					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()									
	委託先・実施主体等	福知山まちづくり株式会社									
	事業概要	中心市街地活性化基本計画に基づく各種事業を積極的に推進していくための中核的な実施主体の1つである福知山まちづくり株式会社に対し、体制整備に係る経費及びH26年の集中豪雨被害による復旧経費に係る金融機関からの借入れ利息及び保証料を支援する。									
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容					H30経費			
	負担金補助及び交付金	まちづくり会社活動支援事業補助金					1,909				
関連事業											

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額				
配当予算	①当初	5,994	1,958	1,909	1,847	1,859			
	②補正予算	0	0	0					
	③流充額	0	0	0					
	④繰越額計	0	0	0	0	0			
前年度繰越						0			
						0			
予算と執行の状況	一般財源	2,997	871	770	816	1,859			
	国支支出金	0	0	0	0				
	府支支出金	2,997	871	923	815				
	地方債	0	0	0	0				
	その他特財	0	216	216	216				
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	みらい戦略一括交付金	種類	府補助金	実績金額	923	決算付属資料	26	頁
	特財名称	まちづくり会社配当金	種類	財産運用収入	実績金額	216	決算付属資料	32	頁
人件費	0.25/0	0.36 / 0	0.18 / 0	0.18 / 0					
⑤概算人件費	2,000	2,880	1,440	1,440					
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	7,994	4,838	3,349	3,287					
⑦執行額	5,994	1,958	1,909						
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%					

業績指標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
			成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	歩行者・自転車通行量	人	3,700/3,948	4,066/4,025
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
	福知山まちづくり等によるイベント企画回数	回	8/5	6/8	18/8	/ 8	8
	単位あたりコスト		749.3	326.3	106.1		
	単位あたりコスト		/	/	/	/	/

項 目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	福知山市中心市街地活性化基本計画掲載の各事業を、効果的かつ着実に進めていくために、福知山まちづくり㈱が関係団体並びに市民グループ等と連携を図る体制を支援する必要がある。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	△	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	福知山まちづくり㈱に担当職員を配置することで、民間ならではのスピード感と豊富な活性化事業の経験による即時対応が可能となり、各事業の推進の強化と省力化を図ることができる。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	5年間と限られた期間で中心市街地活性化基本計画の各事業を着実に実施するため、福知山まちづくり㈱に担当職員を配置することで、調整機能等を強化し、事業の推進を図ることができる。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	福知山まちづくり株式会社の中活事業の推進にかかる事業経費について支援することで、中心市街地活性化基本計画に掲載されている事業の円滑な推進を図ることができている。		
今後の課題及び方向性	第2期中心市街地活性化基本計画の中核的な実施主体の1つである福知山まちづくり㈱を引き続き指導・支援することで、計画の着実な実行を図る必要がある。		

所 見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内 容
来年度方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	令和元年度において、福知山まちづくり㈱が中心市街地活性化基本計画達成のために実施する事業に対して補助するよう要綱改正を行った。計画の中核的な実施主体の1つである福知山まちづくり㈱が行う事業を引き続き指導・支援することで、計画の着実な実行を図る。また、福知山まちづくり㈱と連携を強化し、現状の分析とさらなる事業展開を図れるように努める。
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	産業政策部 産業観光課												
	作成責任者	大西 孝治												
	事業名	城下町福知山・まち歩き観光促進事業												
	会計情報	款	商工費	項	商工費	目	商工業振興費	会計	一般会計	事業コード	310226	決算付属資料	180	頁
	施策体系	施策コード	060201	施策名	商業を活性化する									
	開始年度	平成27年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等	福知山市中心市街地活性化基本計画												
	根拠法令等	-												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	まちなか観光ルートの拠点でもある広小路界隈周辺には無料の駐車場がなく、ゆっくりまち歩き観光や買い物等を楽しむことができないため、既存の御霊公園福知山パークキングの駐車料金を一定時間無料化することで、まちなかへの来街の動機付けと滞在時間の延長を促し、まちなかの回遊性の強化と賑わいの創出を図る。									
	対象者	観光客及び市民	対象者数	946,618	単位あたりコスト	0.0					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (負担金)									
	委託先・実施主体等	福知山まちづくり(株)									
	事業概要	福知山まちづくり株式会社が運営する御霊公園福知山パークキングの駐車料金の一定時間を無料化するための経費を負担する。H30年度からは、駐車料金の最初の30分を無料化するための経費のうち、市が1/2(5/10)、福知山まちづくり会社が3/10、協力店が2/10を負担する。									
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容					H30経費			
	負担金補助及び交付金	城下町・福知山まち歩き観光促進事業負担金					530				
関連事業											

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額				
配当予算	①当初	6,435	6,435	1,871	753	965			
	②補正予算	758	1,006	0					
	③流充額			0					
	④繰越額計	0	0	0	0	0			
前年度繰越		0	0	0	0				
	次年度繰越		0	0	0				
予算と執行の状況 財源内訳(①④⑤内訳)	一般財源	3,976	1,006	1,401	0	965			
	国支出金	3,217	0	0	0				
	府支出金	0	3,217	228	376				
	地方債	0	0	0	0				
その他特財	0	3,218	242	377					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	みらい戦略一括交付金	種類	府補助金	実績金額	228	決算付属資料	26	頁
	特財名称	城下町福知山・まち歩き観光促進事業基金繰入	種類	基金繰入金	実績金額	243	決算付属資料	36	頁
人件費	0.10/0	0.12 / 0	0.25 / 0	0.25 / 0					
⑤概算人件費	800	960	2,000	2,000					
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	7,993	8,401	3,871	2,753					
⑦執行額	7,193	7,441	530						
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	100.0%	100.0%	28.3%	0.0%					

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標		単位	H28	H29	H30	R1	最終目標					
		広小路通り歩行者自転車通行量	人	593	/	850	754	/	867	579	/	884	/	917
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	パーキング利用台数	台	47,928	/	41,500	49,605	/	45,600	42,917	/	50,200	/	55,300	55,300
		単位あたりコスト	0.2		0.2		0.01		0.00					
			/		/		/	/	/					
		単位あたりコスト												

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	△	中心市街地活性化の推進に、重要な役割を担う広小路界隈への来訪者増加を図ることで中心市街地のにぎわい創出や商業の活性化につながる。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	利害関係者である福知山まちづくり株式会社及び協力店舗に一部負担を求める形で協力を仰ぎ、市の負担の減少につながっている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	△	本事業の利用者の内訳がわかる形で報告を求めており、効果的な事業実施のための検証につながる。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価			継続して事業を実施することで広小路界隈への観光客や買い物客の誘客を図るとともに、まちなかの活性化につなげるものである。今年度から事業の実施形態を変更し、他のステークホルダーにも負担を求めることで、市の単独負担を是正した。さらに、無料券の発行を店舗で行うようにしたことで、本制度の利用率や利用者がどこを訪れたのかが確認できるようになり、効果的な事業の実施や検証につながる形で実施できている。一方で、パーキング利用台数の増加に繋がられるように、協力店の登録数の増加、チケット利用案内の強化等、関係機関と対応の検討が必要。
今後の課題及び方向性			利用率向上のための取り組みを進める。

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内容
来年度方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	継続して事業を実施することで広小路界隈への観光客や買い物客の誘客を図るとともに、まちなかの活性化につなげるものである。 2020年大河ドラマの放映で増加する観光客が、御霊公園から広小路界隈等を回遊すると想定し、利用増を見込む。
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	産業政策部 産業観光課												
	作成責任者	大西 孝治												
	事業名	福知山城憩いの広場周辺災害復旧事業												
	会計情報	款	災害復旧費	項	その他公共施設・公用施設災害復旧費	目	その他公共施設・公用施設災害復旧費	会計	一般会計	事業コード	310241	決算付属資料	262	頁
	施策体系	施策コード	060201	施策名	商業を活性化する									
	開始年度	平成30年度												
	終了予定年度	平成30年度												
	関連計画等	-												
	根拠法令等	-												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	平成30年7月5日～8日の集中豪雨により、福知山城憩いの広場及び観光駐車場が浸水し、被災したため施設の復旧を行う。										
	対象者	観光客及び市民	対象者数	946,618	単位あたりコスト	0.0						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (備品購入)										
	委託先・実施主体等	株式会社ダスキングラウン、有限会社ヒカワ、株式会社堀通信										
	事業概要	観光駐車場トイレ復旧修繕工事、復旧までの臨時仮設トイレ設置に係る費用及び憩いの広場デジタルサイネージ復旧に係る備品購入費										
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費		
		需用費	消耗品費、修繕料							516		
役務費		手数料							129			
委託料、使用料及び賃借料		観光駐車場トイレ災害復旧清掃、観光駐車場仮設洗面台賃借							97			
工事請負費		観光駐車場トイレ災害復旧工事							3,240			
備品購入費	憩いの広場デジタルサイネージ購入							267				
関連事業	福知山城観光駐車場管理運営事業、福知山城憩いの広場管理事業											

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額						
	配当予算	①当初			0							
		②補正予算			7,100							
		③流充用額			0							
		④繰越額計			0		0					
	前年度繰越				0							
		次年度繰越			0							
	財源内訳 (①④内訳)	一般財源			3,100		0					
		国支出金			0							
		府支出金			0							
		地方債			4,000							
	その他特財			0								
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	福知山城憩いの広場周辺災害復旧	種類	災害復旧債	実績金額	4,000	決算付属資料	52	頁		
		特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁		
	人件費	従事職員数 (正職・嘱託)		/	0.29 / 0		/					
⑤概算人件費				2,320								
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)				9,420								
⑦執行額				4,249								
執行率 (⑦/⑥)×100				59.8%								

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		観光入込客数	人	/	/	927,086 / 980,000	/	1,000,000
		福知山城入館者数	人	/	/	40,072 / 38,500	/	42,000
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		修繕箇所	日	/	/	2/2	/	
		単位あたりコスト		0.0	0.0	2124.5		
単位あたりコスト								

項 目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	観光施策において、重要な拠点であり、早期に復旧を図る必要がある。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	観光施策において、重要な拠点であり、早期に整備を図ることは有効である。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	△	無人駐車場であり、利用者数等は把握できていない。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		大河ドラマの決定から福知山城入館者数も増加傾向であり、早期の復旧を図ることは急務である。	
今後の課題及び方向性		早期復旧を図る。	

所 見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内 容
来年度方針	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	平成30年7月豪雨災害による復旧費であり平成30年度で事業完了したため事業は廃止
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額への反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	産業政策部 産業観光課						
	作成責任者	大西 孝治						
	事業名	街なみ環境整備事業						
	会計情報	款 商工費	項 商工費	目 商工業振興費	会計 一般会計	事業コード 310243	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード 060201	施策名 商業を活性化する					
	開始年度	平成23年度						
	終了予定年度	令和2年度						
	関連計画等	福知山市中心市街地活性化基本計画						
	根拠法令等	福知山市街なみ環境整備事業補助金交付要綱						
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()						

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	城下町福知山のまちのシンボルである福知山城から京街道、新町、広小路界隈、御霊神社など江戸時代の「まち割り」から明治・大正・昭和の佇まいを残す町並みや建造物が数多く残っている。これらの歴史的資産や文化を活用し、地元住民により定められた街づくり協定に基づく景観整備に対して支援を行うことで、美しく誇りある街並みを形成し、来訪者や居住者の増加を図る。				
	対象者	対象地域で建物の外観整備を行う者	対象者数	3	単位あたりコスト	853.3
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()				
	委託先・実施主体等	街づくり協定に基づく街なみ環境整備促進地域				
	事業概要	外観修整整備に対する補助(間接補助) 国補助:補助対象経費の1/3以内 市補助:補助対象経費の1/3以内 補助金限度額は1件につき2,000千円				
主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容			H30経費	
	負担金補助及び交付金	街なみ環境整備事業補助金			0	
関連事業						

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額	
配当予算	①当初	6,000	4,000	2,000	9,180	4,400
	②補正予算			△ 2,000		
	③流充用額	△ 5,196	△ 4,000	0		
	④繰越額計	0	0	0	0	0
前年度繰越		0	0	0	0	
	次年度繰越		0	0	0	
予算と執行の状況 財源内訳(①④⑥内訳)	一般財源	201	△ 4,000	0	0	4,400
	国支出金	402	2,000	0	3,700	
	府支出金	201	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
その他特財	0	2,000	0	5,480		
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	0.23/0	0.24 / 0	0.32 / 0	0.32 / 0		
⑤概算人件費	1,840	1,920	2,560	2,560		
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	2,644	1,920	2,560	11,740		
⑦執行額	804	0	0			
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	100.0%			0.0%		

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		歴史・文化交流施設入館者数	人	381,538/3,676,000	409,753/385,500	386,774/387,750	/	390000
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	修景実施件数	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		件	1/2	0/2	0/1	/	3	42/45
		単位あたりコスト	804.0					
		/	/	/	/			
		単位あたりコスト						

	項目	評価	評価に対する説明	
一次評価 (担当課による自己評価)	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	△	城下町東部地区では家屋の外観整備に対する補助要望は一定終了した状況にある。、平成31年度からは、平成30年度に新たに街づくり協定の承認をおこなった駅正面周辺地区で事業を実施する。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	△	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	地元住民により定められた街づくり協定に基づく景観整備に対して支援を行うことにより、市民独自の投資も促されることで効率的な街なみの形成と維持・向上が図られる。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	福知山商工会議所及び福知山まちづくり株式会社等と連携し、常に地元の動向を把握しながら事業を展開している。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	本事業を開始してから平成28年度までで40件以上の景観整備が行われており、城下町の風情を活用したまちづくりが進んだ。平成30年度に1件の修景実施を予定していたが、年度内の完了が困難であることから補助金を活用されなかった。			
今後の課題及び方向性	平成31年度から対象地域となる駅正面周辺地区では、福知山フロント株式会社によるテナントミックス推進事業により平成28年度からの平成30年度までで6店舗が開業しており、本事業により既存店舗の投資を喚起するなど、商業地域に相応しい景観の形成を公民連携により推進する。			

	所見
庁内及び外部による評価 (二次評価) (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内容
来年度方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input checked="" type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	令和元年度に、歩行者向けのまちなか観光案内看板の設置が完了。令和2年度は、令和元年度に引き続き駅正面周辺地区における建物修景事業に対して補助金を交付する。
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	産業政策部 産業観光課									
	作成責任者	大西 孝治									
	事業名	福知山パーキング管理事業									
	会計情報	款 商工費	項 商工費	目 商工業振興費	会計 一般会計	事業コード 310247	決算付属資料 180	頁			
	施策体系	施策コード 060201	施策名 商業を活性化する								
	開始年度	平成27年度									
	終了予定年度	令和2年度									
	関連計画等	-									
	根拠法令等	-									
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()									

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	中心市街地の大型駐車場である福知山パーキングの維持管理を適切に行うことで、市民や来街者が円滑に駐車することができようにし、まち歩きやまちなか観光を促進させ、中心市街地の活性化を図る。									
	対象者	観光客及び市民	対象者数 946,618	単位あたりコスト 0.0							
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (備品購入)									
	委託先・実施主体等										
	事業概要	福知山パーキングに設置している駐車管理機器の賃貸借及びエレベーターの修理を実施。 H30年度は、鉄骨の錆びが進行し雨漏り等の原因にもなるため、塗装工事を実施等施設修繕、事務室内の空調設備の購入									
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容	H30経費							
	需用費	修繕料	86								
	使用料及び賃借料	駐車管理機器賃貸借料(長期継続2/5年)	1,879								
	工事請負費	福知山パーキング塗装工事	2,422								
	備品購入費	空調設備購入	311								
関連事業											

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額					
	配当予算	①当初	980	2,040	4,680	2,147	7,105				
		②補正予算	0	189	0						
		③流充用額			154						
		④繰越額計	0	0	0	0	0				
	前年度繰越			0	0	0					
		次年度繰越		0	0	0					
	財源内訳 (①④⑥内訳)	一般財源	980	702	3,307	620	7,105				
		国支出金	0	0	0	0					
		府支出金	0	0	0	0					
		地方債	0	0	0	0					
		その他特財	0	1,527	1,527	1,527					
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称 御霊公園福知山パーキング	種類 財産貸付収入	実績金額 1,527	決算付属資料 30	頁					
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁					
	人件費	0.02/0	0.05 / 0	0.15 / 0	0.15 / 0						
⑤概算人件費	160	400	1,200	1,200							
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	1,140	2,629	6,034	3,347							
⑦執行額	0	2,228	4,698								
執行率 (⑦/⑥)×100	0.0%	100.0%	97.2%	0.0%							

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		広小路通り歩行者自転車通行量	人	593 / 850	754 / 867	579 / 884	/ 917	917
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		パーキング利用台数	台	47,928 / 41,500	49,605 / 45,600	42,917 / 50,200	/ 55,300	55,300
		単位あたりコスト			0.04	0.11	0.0	
	単位あたりコスト							

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	広小路界限、御霊公園など中心市街地の回遊の拠点となる重要な駐車場である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	計画的に修繕や管理機器の賃貸借をすることで、コスト削減や効率化が図られている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	計画的に機器の更新や施設修繕等を実施していくことで、施設利用者の利便性の向上につながる。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		まちなか回遊の拠点のひとつとして、まち歩き観光促進事業と併せて利用台数の増加に向けて対応している。ただし、まちなかを回遊するコンテンツの強化、情報発信等と一体的に、パーキングの利用を周知していく必要がある。	
今後の課題及び方向性		鉄骨の塗装剥離部の塗裝修繕工事の早期実現と適切な維持管理を行う。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内容
来年度方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	まちなか回遊の拠点のひとつとして、まち歩き観光促進事業と併せて利用台数の増加に向けて対応している。しかし、施設の老朽化に伴って、天井材や床材のひび割れ・汚損、設備の不具合が生じているため、観光客が快適に利用いただけるように、改修工事を行う。
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	産業政策部 産業観光課						
	作成責任者	大西 孝治						
	事業名	地域資源の活用と創業支援による交流人口倍増戦略事業						
	会計情報	款 商工費	項 商工費	目 商工業振興費	会計 一般会計	事業コード 310252	決算付属資料 180	頁
	施策体系	施策コード 060201	施策名 商業を活性化する					
	開始年度	平成27年度						
	終了予定年度	令和2年度						
	関連計画等	福知山市中心市街地活性化基本計画						
	根拠法令等	地域資源の活用と創業支援による交流人口倍増戦略事業補助金交付要領						
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()						

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	地方の商店街は、いずれの地域も郊外型やロードサイドへの大型店の進出、後継者難や店主の高齢化等により個店だけでなく組織としても新たな投資が困難となっている所が増加している。このため、従来にない公民協働の新たな事業モデルを戦略的に組み立て実施することで地域経済全体の循環を促し、中心市街地の賑わいと交流人口の倍増を図る。					
	対象者	観光客及び市民	対象者数	946,618	単位あたりコスト	0.0	
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()					
	委託先・実施主体等	福知山フロント株式会社					
	事業概要	中心市街地活性化に取り組む福知山駅正面通りの福知山フロント株式会社が行う、商店街をベースに空き店舗等の利活用を提案することで飲食店やゲストハウス等を開設するとともに、広域的な地域資源の活用によりインバウンド観光等を盛り込んだ新たな観光面での受け皿を構築する事業に対して補助金を交付する。					
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容			H30経費	
	委託料	交流人口倍増戦略事業の推進に係る調査及び実証事業等実施業務委託			1,998		
	負担金補助及び交付金	地域資源の活用と創業支援による交流人口倍増戦略事業補助金			4,000		
関連事業							

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額					
配当予算	①当初	6,000	6,000	6,000	4,000	6,000				
	②補正予算	0	0	0						
	③流充用額	0	0	0						
	④繰越額計	0	0	0	0	0				
	前年度繰越		0	0	0					
	次年度繰越		0	0	0					
予算と執行の状況 財源内訳(①④内訳)	一般財源	3,000	0	2	0	6,000				
	国支出金	3,000	3,000	2,999	0					
	府支出金	0	0	0	2,000					
	地方債	0	0	0	0					
	その他特財	0	3,000	2,999	2,000					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	地方創生推進交付金		種類	国庫補助金	実績金額	2,999	決算付属資料	18	頁
	特財名称	地域振興基金		種類	基金繰入金	実績金額	2,999	決算付属資料	36	頁
人件費	0.33/0	0.15 / 0	0.18 / 0	0.18 / 0						
⑤概算人件費	2,640	1,200	1,440	1,440						
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	8,640	7,200	7,440	5,440						
⑦執行額	6,000	6,000	5,998							
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%						

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		駅正面通りの歩行者・自転車の通行量	人	682/699	1,059/713	864/727	/ 755	755
				/	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		駅正面通りでの新規開業数	件	2/2	1/2	4/3	/ 3	10
		単位あたりコスト		3000.0	6000.0	1499.5		
			/	/	/			
			単位あたりコスト					

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	駅正面通りリニューアル事業は、第2期中心市街地活性化基本計画の主要事業の1つであり、駅正面通りの有志で設立された福知山フロント㈱と一体となり、着実に推進していく必要がある。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	地元で誇りと愛着を持つ人たちが構成された組織に対して補助金を交付することで、迅速に創意工夫をこらした取り組みが実施されている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	事業の展開にあたっては、福知山フロント株式会社と情報を共有し取り組んでおり、無理・無駄がないように進めている。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	駅正面通り商店街の再生計画の策定、駅正面通り商店街(周辺含む)の空き店舗等の調査、ゲストハウスや飲食店の開設に取り組んできた。平成30年度においては経済産業省の補助金を活用され2件の空き店舗を改修・サブリースし、3店舗の開業を誘致されたほか、1店舗が新規に出店している。		
今後の課題及び方向性	今後は、これまでの事業の認知度をあげることで、空き店舗所有者の理解・協力のもと、更なるテナントの誘致を図る。		

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	産業政策部 産業観光課						
	作成責任者	大西 孝治						
	事業名	中心市街地空き家・空き店舗等対策支援事業						
	会計情報	款 商工費	項 商工費	目 商工業振興費	会計 一般会計	事業コード 310256	決算付属資料 180	頁
	施策体系	施策コード 060201	施策名 商業を活性化する					
	開始年度	平成23年度						
	終了予定年度	令和2年度						
	関連計画等	福知山市中心市街地活性化基本計画						
	根拠法令等	空き家・空き店舗等ストックバンク制度要綱、空き店舗等対策支援事業補助金交付要領、中心市街地テナントミックス推進事業補助金交付要綱						
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()						

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	空き家、空き店舗が増え、空洞化が進む中心市街地において、不動産の流通を促進し、まちなか居住の推進による居住人口の増加と商業活性化を図る。				
	対象者	まちなかへの移住・開業希望者等	対象者数	不特定多数	単位あたりコスト	
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()				
	委託先・実施主体等	福知山まちづくり株式会社				
	事業概要	福知山市のホームページにて中心市街地エリアの空き家、空き店舗、空き地の情報を掲載し、情報発信を行う。また、ストックバンクを利用し、新規開業をする際に補助金を交付する。				
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容	H30経費		
	委託料	中心市街地空き家・空き店舗等ストックバンク登録業務	3,386			
	負担金補助及び交付金	空き店舗等対策事業補助金 他	4,500			
	関連事業					

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額				
配当予算	①当初	8,235	7,835	10,945	7,700	8,959			
	②補正予算			0					
	③流充用額	△ 758	△ 1,006	△ 2,945					
	④繰越額計	0	0	0	0	0			
前年度繰越		0	0	0	0				
	次年度繰越		0	0	0				
予算と執行の状況 財源内訳(①④⑤内訳)	一般財源	4,794	0	116	0	8,959			
	国支出金	2,683	3,414	2,292	0				
	府支出金	0	0	0	3,850				
	地方債	0	0	0	0				
	その他特財	0	3,415	5,592	3,850				
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	地方創生推進交付金	種類	国庫補助金	実績金額	2,293	決算付属資料	18	頁
	特財名称	中心市街地空き家・空き店舗等対策支援事業基金繰入	種類	基金繰入金	実績金額	5,593	決算付属資料	36	頁
人件費	0.45/0	0.2 / 0	0.11 / 0	0.11 / 0					
⑤概算人件費	3,600	1,600	880	880					
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	11,077	8,429	8,880	8,580					
⑦執行額	5,647	6,387	7,886	0					
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	75.5%	93.5%	98.6%	0.0%					

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		新店舗開業数	件	5/4	3/4	4/4	/	20
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
	新規登録物件数	件	5/10	11/10	3/15	/	20	20
	単位あたりコスト		1129.4	580.6	2628.7			
	新規利用登録者数	人	13/10	25/15	14/25	/	30	30
単位あたりコスト		434.4	255.5	563.3				

	項目	評価	評価に対する説明	
一次評価 (担当課による自己評価)	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	中心市街地において増加する空き家・空き店舗等の活用を促進するためには、地域の情報の集まりやすい行政が関わる必要がある。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	福知山まちづくり株式会社と連携して事業を実施することで、専門的に取り組む人材を確保し、事業の遂行にあたることができている。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	物件の登録件数及び成約件数を効果的に伸ばすことが課題となっている。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
	目的及び指標等の達成状況に対する評価	中心市街地における空き家・空き店舗等の不動産の流動化を進める上で、福知山まちづくり株式会社による情報発信や空き家めぐりツアーなどの開催を通じて、まちなかへの移住や開業に対するニーズを喚起できている。		
今後の課題及び方向性	自治会等との連携及び物件所有者への情報提供等、遊休不動産の流動化に向けた啓発を行い、物件登録件数の増加が課題である。			

	所見
庁内及び外部による評価 (行革担当課記入) 二次評価 (庁内評価)	
三次評価 (外部評価) (行革担当課記入)	

	方針区分	内容
来年度方針	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし 	<p>中心市街地の空き家・空き店舗の活用を推進すると共に、店舗改修補助を通して新店舗の開業を支援し、新たなターゲット層の集客及び中心市街地の誘客・回遊に繋げる。R1年度は4店舗の開業。</p> <p>【H30棚卸しによる見直し状況】 業務内容精査のための日報作成や協議を月1回行うことにより、適正な委託内容を検討している。また、ストックバンクHPのリニューアルにも着手した。</p>
	<p>予算への反映 【財政担当課記入】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充 	<p>担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】</p>